

支援活動報告（2011年5月）

●5月11日 水曜日（院内にて壮行礼拝）

沖縄県「心のケアチーム」の支援の一環として、第7班オリブ山病院からチームが出発しました。メンバーは精神科医師、看護師2名、精神保健福祉士、チャプレン（牧師）の5名です。



壮行礼拝

●5月12日木曜日（被災地での活動初日）

- * 後の入地区を中心に個別自宅訪問
- * 『こころの相談室』開始



大船渡市役所前

●5月13日金曜日（2日目）

- * 午前中は赤崎～蛸ノ浦地区の巡回訪問
- * 午後は綾里地区および赤崎地区の個別自宅訪問



蛸ノ浦地区



保健チーム+こころのケア+医療チーム
合同ミーティング（大船渡市役所）

●5月14日土曜日（3日目）

- * 綾里～赤崎漁村センター地区の巡回訪問
- * 赤崎地区、後の入地区の巡回訪問

●5月15日日曜日（4日目）お休み

●5月16日月曜日（5日目）

- * 赤崎地区、後の入、蛸ノ浦地区（巡回訪問）
- * 気仙光陵支援学校訪問



後の入市営住宅訪問



大立テント群(避難所)



赤崎地区

- 5月17日火曜日(6日目)
- * 綾里方面へ巡回→大立地区
- * 赤崎地区の巡回訪問
- * 後の入公民館巡回
- * 第8班との引継ぎ



後之入公民館(避難所)



赤崎地区(希望の樹)

彼らは昔の廢墟を建て直し、
 先の荒れ跡を復興し、
 廢墟の町々、代々の荒れ跡を一新する イザヤ61章4節

わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、
 すなわち、わたしにしたのである。 マタイ25章40節